

# 大宰府跡の考古学

大宰府アカデミー・令和編 副学長・大野城心のふるさと館長 赤司善彦

## はじめに

考古学と古代史学そして関連諸学 考古学だけでは分からないことが多い

### 1 遺跡の発掘調査

○現場作業（遺構の調査・記録）・室内作業（出土遺物整理、記録・報告書作成）  
表土等除去、遺構検出、遺構掘り下げ、埋土観察、遺物取りあげ、写真・図等記録

○記録調査（行政調査）と保存目的の調査（学術調査）のちがい

○遺構の解釈 情報 内部評価（松竹梅）、外部有識者の評価

○新知見の積み重ね 微細な痕跡 硫黄（博多遺跡）

○水洗作業の重要性 動植物（鴻臚館トイレ） 土器の中のタネ

★質問コーナー 発掘調査の資格 ・発掘技術の習得 ・発掘の道具 ・調査報道

### 2 大宰府跡の発掘調査

○大宰府跡保護の基礎知識 国の特別史跡・史跡に指定（指定区域の決め方）

○大宰府跡の調査の歴史（近世・近代）

- ・黒田藩の礎石調査 ・貝原益軒『筑前国続風土記』
- ・池上年の測量調査（1918年） ・鏡山猛の政庁の配置図作成（1932年）

○本格的な大宰府跡の発掘調査 1968年開始

- ・史跡指定地拡大 家や畑に大宰府の遺跡は本当に埋もれているのか 遺跡整備

○発掘の方法 ・体制 ・計画調査（面積最小 ・大宰府史跡調査研究指導委員会  
（例：政庁跡 中枢部か外郭全体か 中軸線の決定 左右対称）

○遺構の認定（見つけ方） 官衙遺構の特徴

- ・掘立柱建物で構成 規模、配置（雁行型・L字型・並列型・コの字型）  
柱間寸法、柱穴（計画性 規格性 統一性）、建て替え  
中枢施設は礎石建物、瓦葺き、建て替えが顕著。施設の区画遺構

### ○官衙遺物の特徴

- ・木簡や墨書土器、硯など、文字関係の遺物が多く、土器の出土量が少ない。  
土器類は供膳用の坏・皿が圧倒的に多く、煮炊き用や貯蔵用の甕・壺が少ない

### ○年代の決め方

- ・相対年代 土器の編年（物差し）型式分類と一括資料
- ・交差年代 他地域との比較、紀年銘（年代が分る）資料の共伴
- ・歴年代 理化学的な年代測定 C14年代測定法 年輪年代測定法

※九州地域の遺跡時期決定の物差し

**★質問コーナー** 普通の穴と柱穴の違い・建物の柱は腐らない？（式年遷宮を取り入れ）

### 3 大宰府跡の考古学

#### ○最大の成果 大宰府政庁の規模と構造

政庁復元模型 1/100 南門復元模型 1/10 第Ⅲ期 平安時代中期

大宰府政庁跡の遺跡整備 平面復元 盛土して整備工事 擬石 築地塀は犬柘植

**★質問コーナー** 政庁の礎石総数 ・石材の産地 ・抜き取られた礎石の位置

#### ○政庁周辺官衙 天平十七年（745）「大宰府管内諸司印十二面」、

防人司・主神司・主船司・匠司・城司・府学校・主厨司・蔵司・薬司・税司・判司・府衛

- ・諸官衙（官庁街）は政庁周辺に配置
- ・大伴旅人邸（帥館）はどこに
- ・遺構遺物の比較 ・出土墨書土器 ・出土転用硯 ・出土木簡

#### ○大宰府の外交に関する考古学

- ・鴻臚館跡と大宰府の推定客館跡の発掘調査 トイレ（海外の使節団使用）

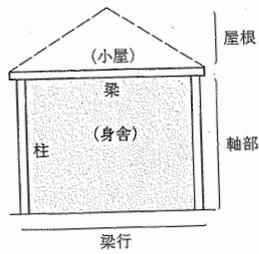
#### ○「西の都」の姿 大宰府条坊制 都城の機能

- ・平城京と同時期施工（安穩条例と筑紫之役） 政庁Ⅱ期建物の完成時期
- ・碁盤の目の街路 一区画 90m 案  
唐の長安城→平城京→大宰府

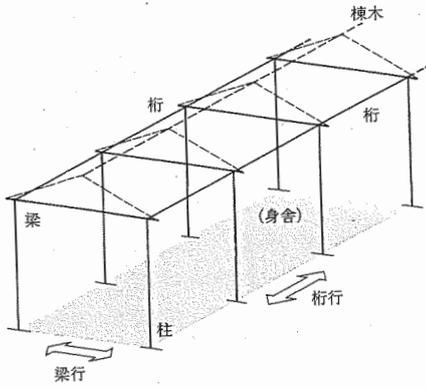
### おわりに

- ・大宰府アカデミー・令和編第2期の楽しみ方

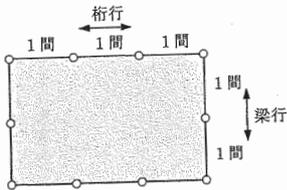
①



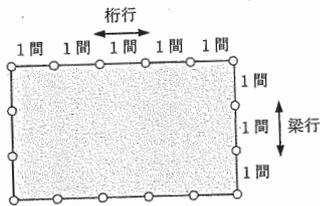
建物の「ユニット」と空間としての「身舎」



建物の基本構造と平面としての「身舎」

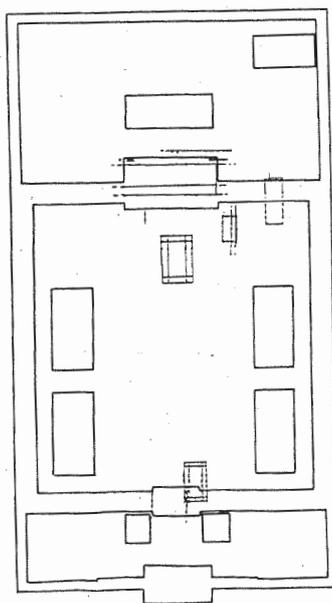


「桁行3間・梁行2間」の平面



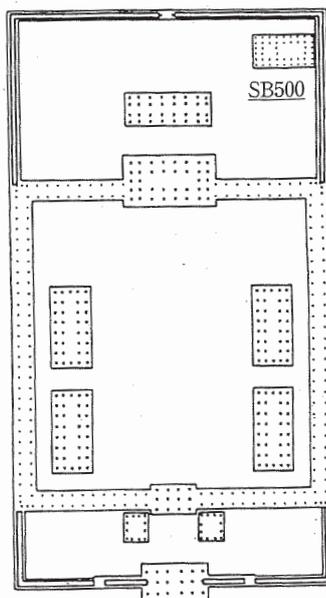
「桁行5間・梁行3間」の平面

図167 建物の基本構造



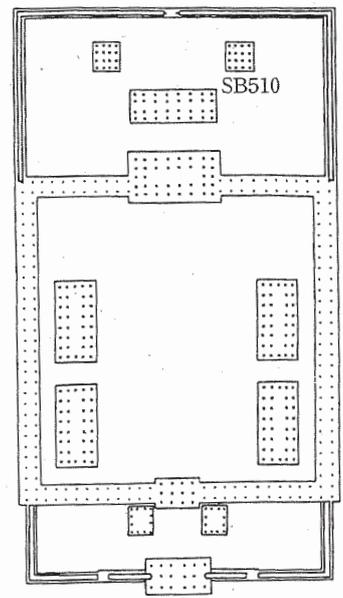
I期

第I期 7世紀後半～8世紀初め



II期

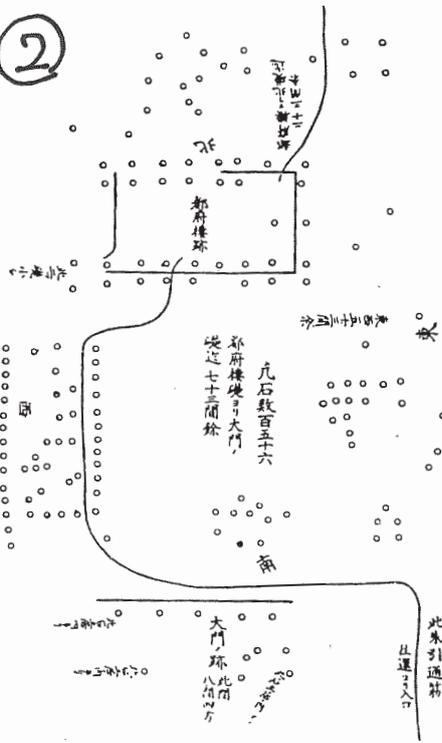
第II期 8世紀前半～10世紀中頃



III期

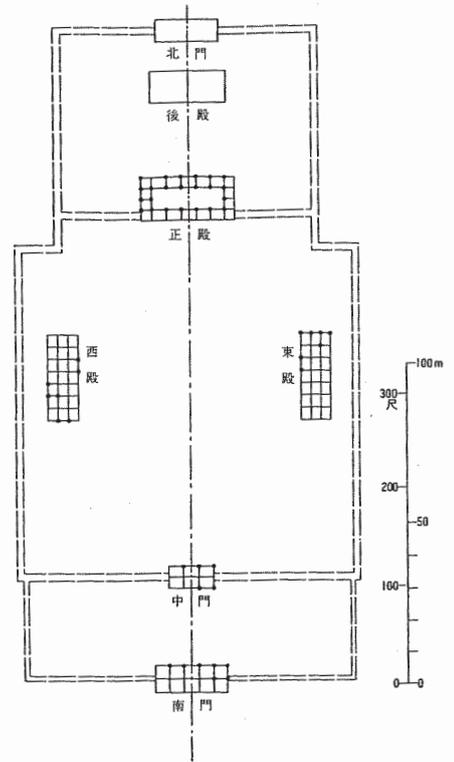
第III期 10世紀後半～12世紀前半

②



寛政5年図の礎石配置

③



鏡山猛の1937年案

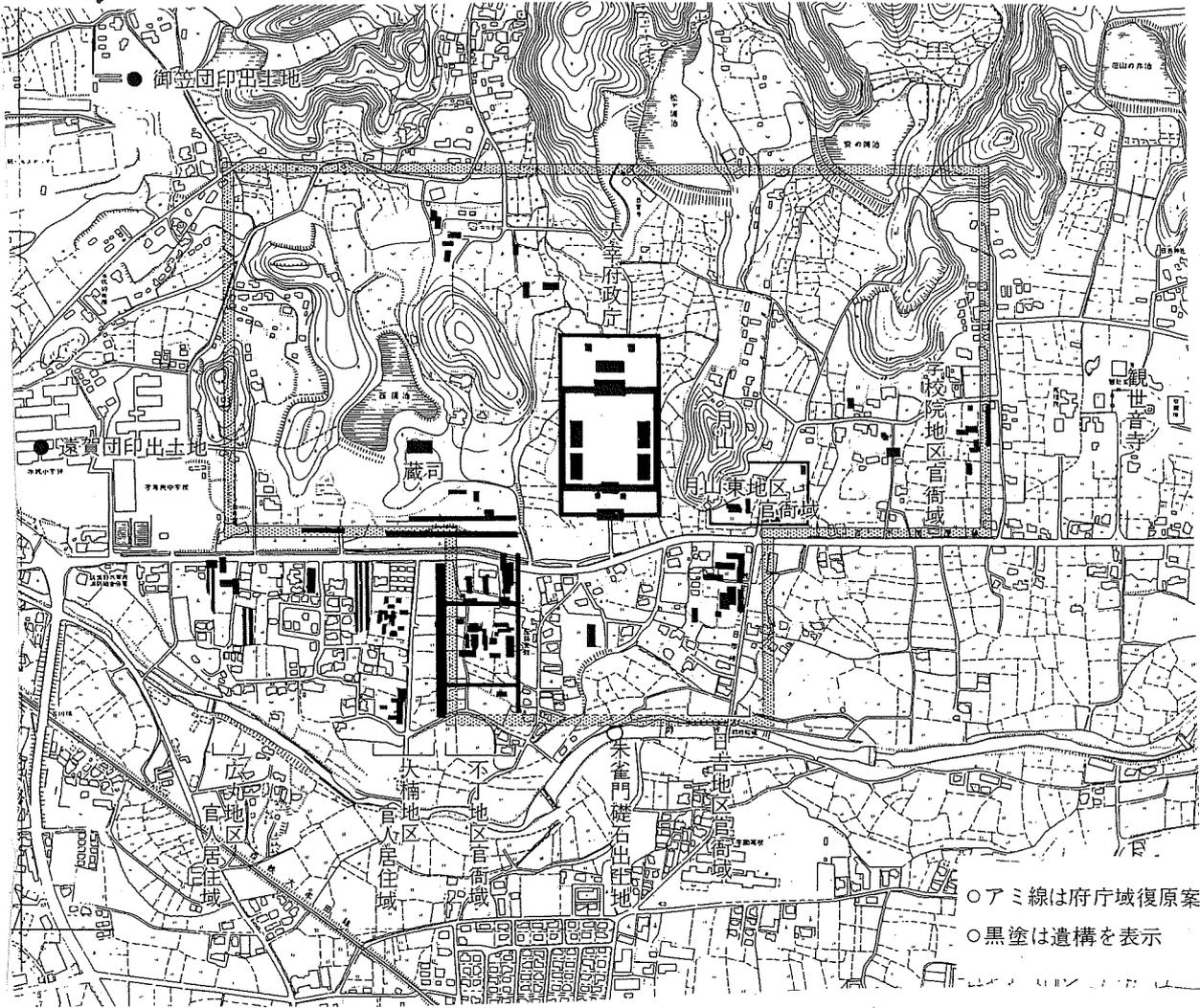
④

出典

大宰府政庁跡建物変遷図 (九州歴史資料館、2002年)

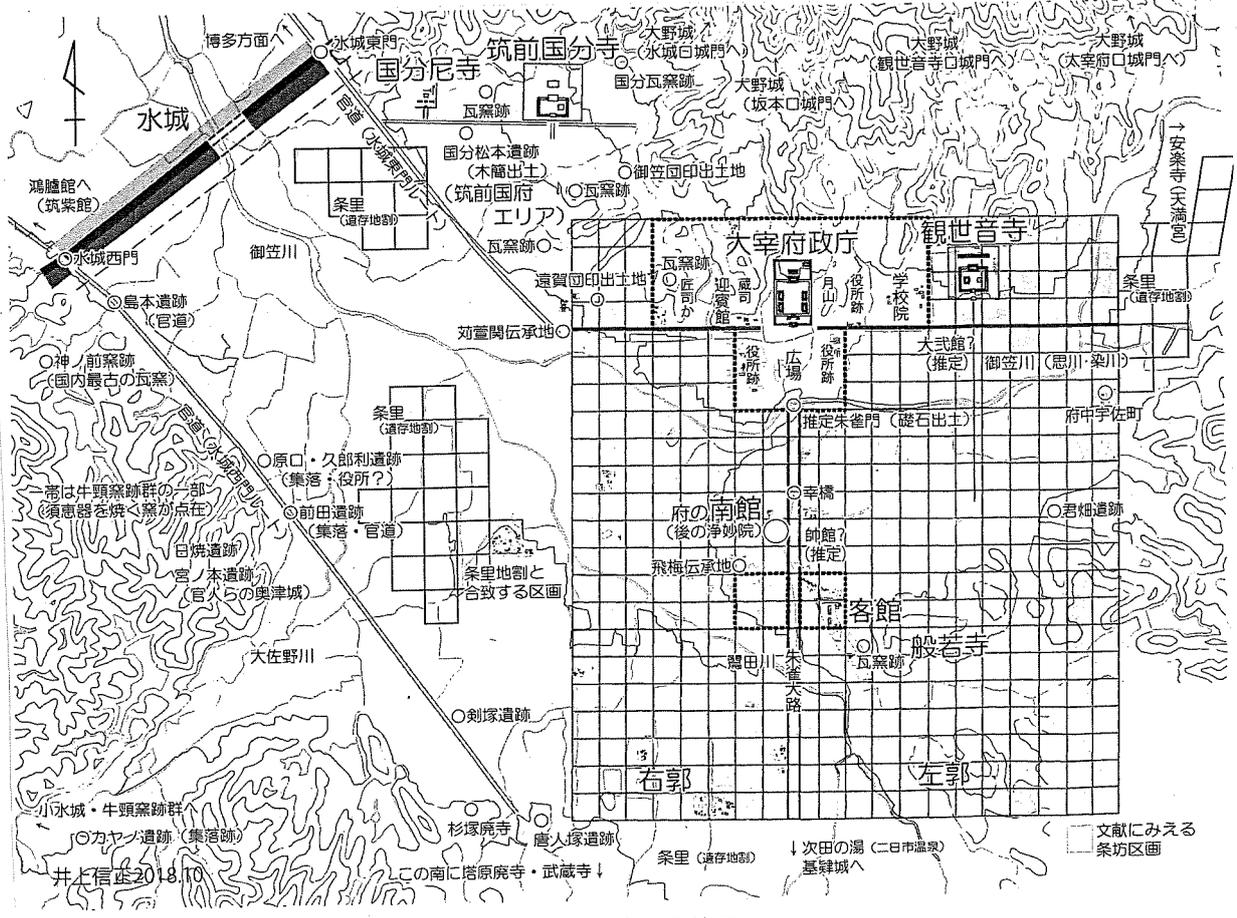
① 「発掘調査のつづき」文化庁 2010  
 ②～④ 「大宰府政庁跡」九州歴史資料館 2002

⑤



○アミ線は府庁域復原案  
 ○黒塗は遺構を表示

⑥



大宰府条坊図